

令和 6年度予算見積調書

課室名: 広報課
 担当名: テレビ・ラジオ・広報紙担当
 内線: 2847 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P5	県政広報テレビ放送費			一般会計	総務費	県民費	広報広聴費	県政広報テレビ放送費	
事業期間	平成15年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 16
						分野施策	0802	地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsターゲット 16-6
1 事業概要 県政を円滑かつ効果的に推進するとともに、県民生活の向上に資するため、広報事業の一環として「テレビ埼玉」を利用して県政広報テレビ番組を放送する。視聴機会および視聴地域の拡大のため、放送後にインターネットにて動画配信を行う。災害発生時においては、番組内容や放送時間帯を変更して、県内の災害情報を県民に伝える。また、「テレビ埼玉」を利用して地上デジタル放送(データ放送)を発信する。 ア テレビ番組制作放送費 117,490千円 イ データ放送掲載費 700千円 ウ 事務的経費 121千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア テレビ番組制作放送費 (ア) 定時番組 / いまドキッ! 埼玉 (毎週土曜日8:30～9:00 テレビ埼玉)年間44回 116,421千円 (イ) 特別番組 / 新春知事に聞く(1月1日午前の15分間 テレビ埼玉) 1,069千円 イ データ放送掲載費(テレビ埼玉) 700千円 ウ 事務的経費 番組宣伝用品等 121千円 (2) 事業計画 ア 定時番組「いまドキッ! 埼玉」 県の取組や魅力をリポーターが現地取材するコーナー、直近の県政の動きなどを追う「いまたまPick Up」など、埼玉県の今を伝える番組作りを行う。 イ 特別番組「新春知事に聞く」 新年にあたり、知事が直接県民に抱負などを語ることにより、県政に対する理解と認識を深めてもらう。 ウ データ放送 県政情報の発信のほか、防犯情報や緊急・救急情報を発信する。 (3) 事業効果 すべての県民が取り残されることなく、様々な広報媒体を通じて、効果的に県の情報を受け取ることができる(様々な広報媒体を組み合わせることで実現させる) 【活動指標(アウトプット)】 県政広報番組「いまドキッ! 埼玉」44回制作・放送 特別番組「新春知事に聞く」1回制作・放送 【成果指標(アウトカム)】 県政世論調査において県政広報テレビ番組を「見ている」と回答した率 12.4% 視聴率7.0% 県政世論調査において県の情報の入手を「県政広報テレビ番組」と回答した率 3.4%					
2 事業主体及び負担区分 ア～ウ (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.1人=29,450千円									
財 源 内 訳								一般財源	前年との対比
予算額									
決定額	118,311							118,311	0
前年額	118,311							118,311	

事業内訳書

事業名	県政広報テレビ放送費		
単位事業名	テレビ番組制作放送費	予算額	117,490千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	117,490	0	
合計	117,490	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	117,490	0	制作・放送費
合計	117,490	0	

単位事業名	データ放送掲載費	予算額	700千円
-------	----------	-----	-------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	700	0	
合計	700	0	

単位事業名	データ放送掲載費	予算額	700千円
-------	----------	-----	-------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	700	0	データ放送掲載料
合計	700	0	

単位事業名	事務的経費	予算額	121千円
-------	-------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	121	0	
合計	121	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	121	0	番組宣伝用品購入費
合計	121	0	